

【INDEX】

1. トピックス：**【透明性プラスチック】**
【リサイクル原料使用の三層硬質塩化ビニル継手】
【フィルム・シートメールニュース創刊のご紹介】
2. 先端技術・研究：**【スチレン系熱可塑性エラストマーの自動車分野への展開】**
3. 技術情報：**【プラスチック材料の熱的性質（長期耐熱性）】**
4. 商品情報：**【軟質PP（ニューコン）】（日本ポリプロ）**
【強化PET（ノバペット）】（三菱エンジニアリングプラスチック）
【塩ビ樹脂（ブレンディングレジン）】（ヴェテック）
5. Plastics-net.comサイト活用講座
【樹脂解説機能のご紹介！】

1 トピックス

【透明性プラスチック】

IT関連産業の隆盛に伴い、表示装置用などで需要が急増している透明プラスチックについて、表示盤関連、光産業関連及び包装分野における開発動向を紹介しております。

<http://www1.plastics-net.com/topics/index27.html>

【リサイクル原料使用の三層硬質塩化ビニル継手】

三菱樹脂（株）は、リサイクル原料を使用した業界初の下水道用三層硬質塩化ビニル継手「ヒシリサイクル三層継手」を開発し、今春発売を開始します。

<http://www.mpi.co.jp/info/190/index.html>

【フィルム・シートメールニュース創刊のご紹介】

プラスチックメールニュースに引き続いて、フィルム・シートメールニュースが創刊されました。配信ご希望の方は、フィルム・シートサイトの「メールニュースサービス」からお申し込みをお願い致します。

<http://www.film-sheet.com/>

2 先端技術・研究

【スチレン系熱可塑性エラストマーの自動車分野への展開】
(アプロコ(株) 盛 弘之)

多くの分野で需要が拡大しているスチレン系熱可塑性エラストマーについて、ポストPVC、改質剤応用、柔軟性材料、動的架橋材料の4つの観点から、自動車分野における開発動向が詳細に紹介されています。

http://www1.plastics-net.com/mail_news/0502/19_01.html

〔出典：プラスチックス 2004年3月号〕
(株)工業調査会の許諾済

3 技術情報

プラスチック材料の各種試験法

【プラスチック材料の熱的性質(長期耐熱性)】
(安田ポリマリーサーチ研究所 所長 安田武夫)より

製品設計上、必要不可欠なプラスチック材料の長期耐熱性について、長期耐熱試験の米国UL安全規格やJIS試験法が紹介されており、また、各種プラスチックの使用温度の上限値が紹介されています。

http://www1.plastics-net.com/mail_news/0502/19_02.html

〔出典：プラスチックス Vol.52 No.2〕
(株)工業調査会の許諾済

4 商品情報

【軟質PP(ニューコン)】(日本ポリプロ株式会社)

ニューコンは、ポリプロピレンの製造段階で多量のゴム成分を重合させた高性能軟質ポリプロピレンです。優れた柔軟特性が付与されていますので、自動車内外装部品や各種包装材の高機能製品にお使い頂けます。

<http://www.pochem.co.jp/jpp/product/newcon/newcon.html>

【強化PET(ノバペット)】(三菱エンジニアリングプラスチック株式会社)

ノバペットは、ガラス繊維等で強化されたPETで、難燃・高光沢等の各種グレードを取り揃えております。熱変形温度が250以上と非常に高く、電気特性(絶縁破壊強度等)、強度・剛性にも優れておりますので、電気・電子部品等にお使い頂けます。

<http://www.m-ep.co.jp/mep-j/products/novapet/index.htm>

【塩化ビニル樹脂(ブレンディングレジン)】(ヴェテック株式会社)

成形加工性、機械的性質等に優れる塩化ビニル樹脂のブレンディングレジンのホモポリマーは床材や壁紙等に、コポリマータイプは自動車アンダーコートやシーリング剤等にお使い頂けます。

<http://www.cc-vtc.co.jp/product/blending.html>

5 Plastics-net.comサイト活用講座
「樹脂解説機能のご紹介！」

【樹脂の特徴や用途等を、もっと詳しく知りたい!】

Plastics-net.comでは、製品に使われる樹脂に関して、もっと詳しく知りたい方のために、「樹脂解説機能」をご用意しております。「樹脂解説機能」では、28種類の樹脂について、樹脂の概要、特徴、主な用途及び市場動向について解説しており、大変ご好評を頂いております。

特に、樹脂の特徴では、樹脂の特性も含め詳細に解説してありますので、製品設計等にご活用頂けます。

<http://www1.plastics-net.com/>

メールニュースの配信継続の手続きをまだお済みでない方はこちら
< <mailto:mm-start@plastics-net.com> >
メーラーが立ち上がりますので、そのまま送信して下さい。

メールニュースの配信停止は
< <mailto:mm-stop@plastics-net.com> >
までお願いいたします。

メールアドレスの変更について
メールアドレスの変更は、プラスチックサイトに登録された方のみ可能です。トップページから「My Page」をクリックし、[メールアドレスの変更]をお選びください。
< http://www1.plastics-net.com/php/mypage/u_list_mypage.php >
登録されていない方は、下記宛てに直接ご連絡ください。

発行元：三菱化学株式会社 コーポレート営業推進部
お問い合わせ：

< <mailto:1908856@cc.m-kagaku.co.jp> >
お手数ですが、件名に「メールニュースへのお問い合わせ」とご記入いただき、本文に、社名、部署名、氏名を明記の上、ご用件をお書きください。

COPYRIGHT(C) 2003

MITSUBISHI CHEMICAL CORPORATION

掲載されている記事・文章等は許可無く転用・転載はできません。